



平成 23 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 不破 久温
(コード番号 6632 東証第一部)
問合せ先 経営戦略部 戦略企画統括部
広報・IR 担当 統括マネジャー 能勢 雄章
(TEL 045-444-5232)

車載機器事業会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、新興市場を中心にカーエレクトロニクス事業の強化、成長をはかるため、Shinwa International Holdings Limited (以下、「シンワ」という。)の発行済株式数の合計 51%を CITIC Capital の運営するファンド (以下、「CITIC Capital」という。) およびシンワ主席の内藤喜文氏より譲り受け、シンワを子会社化することについて決議し、シンワ、CITIC Capital および内藤喜文氏のそれぞれと基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社グループは、最大の事業セグメントであるカーエレクトロニクス事業への集中・強化をはかり、統合効果を活かした成長戦略を推進しております。その成果により、現在のカーエレクトロニクス事業は北米・欧州の市販市場で大きなプレゼンスを有し、平成 25 年 3 月期を最終年度とする中期経営計画に沿って、本年 1 月に実施した自己株式の処分および新株式の発行によって調達した資金を活用しながら、新興市場での事業拡大をはじめとする成長戦略をさらに加速していく方針です。

この度、その成長戦略の大きな展開として、車載 AV 機器用 CD/DVD メカニズム製造・販売などデバイス事業の最大手であり、特に中国市場で強みを持つシンワを子会社化することについて、シンワならびにシンワの主要株主である CITIC Capital および内藤喜文氏のそれぞれと本日付で基本合意書を締結し、今後正式な株式譲渡契約の締結に向けた協議に入ることといたしました。

シンワは、中国の惠州、深圳、杭州、マレーシア、ハンガリーなどに生産、調達、R&D、販売機能を有し、平成 16 年には中国・アジアでの事業強化、発展を見据えて本社を日本から香港に移転した車載機器メーカーです。車載 AV 機器用 CD/DVD メカニズムの製造・販売のほか、基板実装を含む製造受託加工、自動車用内装部品の製造・販売などに強みを持ち、中国や欧州における自動車関連業界、特に自動車用品メーカーとの取引で大きな実績があります。

当社グループによるシンワの子会社化により、両社に共通するデバイス事業をさらに強化することができることに加え、当社グループでは、新興市場、特に今後も大きな成長が期待できる中国市場での事業拡大・強化を具現化するため、現地自動車関連企業と大きな取引実績を持つ戦略パートナーを得ることができ、また、シンワは、当社との新たな関係によって、生産規模の拡大や販売ネットワークの拡大などによる事業の強化、持続的な発展がはかれるものと期待されます。

具体的な効果としては、北米、欧州、日本市場で強みを持つ当社グループのデバイス事業に、中国市場で強みを持つシンワの同事業が加わることにより、大きなシナジー効果が見込めるほか、相互補完により、中国市場における CD/DVD メカニズムをはじめとしたカーエレクトロニクス事業全体の拡大をはかることが可能となります。さらに、シンワのもう一つの強みであり、欧州の自動車メーカーへの大きな納入実績がある自動車用内装部品の成型技術・ノウハウを活用し、これまで当社グループでは取り組むことができなかった分野での成長戦略や欧州の自動車メーカーへの事業展開が大きく進展するものと期待しております。

2. 異動する子会社（Shinwa International Holdings Limited）の概要

| | | | | |
|---|---|---|---------------|------------------------|
| (1) 名称 | Shinwa International Holdings Limited | | | |
| (2) 所在地 | 1903, CCT Telecom Building, 11 Wo Shing Street, Fo Tan, Shatin, N.T., Hong Kong | | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 董事会主席 内藤 喜文 | | | |
| (4) 事業内容 | 車載用 AV メカニズム・塗装プラスチック部品、製造委託加工サービス | | | |
| (5) 資本金 | 29,090,910 米ドル (2,369 百万円) ※1 米ドル=81.45 円 (平成 22 年 12 月末の為替レート) で換算しております。 | | | |
| (6) 設立年月日 | 2004 年 (平成 16 年) 4 月 19 日 | | | |
| (7) 大株主および持株比率 | 内藤 喜文 55.0% CITIC Capital 45.0% | | | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社との関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。 | | |
| | 人的関係 | 当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該会社との関係者および関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。 | | |
| | 取引関係 | 当社と当該会社との間には、車載機器用部品の取引関係があります。また、当社の関係者および関係会社と当該会社との関係者および関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。 | | |
| (9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績および連結財政状態 (百万円) ※1 米ドル=81.45 円 (平成 22 年 12 月末の為替レート) で換算しております。 | 決算期 | 平成 20 年 12 月期 | 平成 21 年 12 月期 | 平成 22 年 12 月期 (監査前) |
| 連結純資産 | | 5,874 | 6,183 | 6,591 |
| 連結総資産 | | 12,956 | 13,494 | 15,654 |
| 1 株当たり連結純資産 | | 201.93 | 212.55 | 226.56 |
| 連結売上高 | | 20,843 | 17,383 | 24,206 |
| 連結税引き前利益 | | 685 | 1,316 | 2,544 |
| 連結当期純利益 | | △411 | 311 | 1,181 |
| 1 株当たり連結当期純利益 | | △14.14 | 10.69 | 40.60 |

3. 株式取得の相手先

| | |
|----------------|--|
| 名称 | CITIC Capital |
| 取得株式数 (比率) | 13,090,910 株 (45.0%) |
| 上場会社と当該取得先との関係 | 当社と当該取得先との間には、現在、出資関係、人的関係、取引関係はありません。 |

| | |
|---------------|---|
| 名称 | 内藤喜文 |
| 取得株式数 (比率) | 1,745,460 株 (6.0%) |
| 上場会社と当該個人との関係 | 当社とシンワとの間には、車載機器用部品の取引関係がありますが、当社と当該個人との間には、現在、出資関係、人的関係、取引関係はありません。また、当社の関係者および関係会社と当該個人ならびに当該個人との関係者および関係会社の間には、特筆すべき資本関係、人的関係はありません。 |

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

当社グループは、シンワの発行済株式の 45% (合計 13,090,910 株) を保有する CITIC Capital よりその全部を譲り受け、また、シンワの発行済株式の 55% (合計 16,000,000 株) を保有するシンワ主席の内藤喜文氏からそのうちの 6% (1,745,460 株) を譲り受けることにより、シンワの発行済株式の合計 51% (合計 14,836,370 株) を取得する考えであり、今後、当社、シンワ、内藤喜文氏、CITIC Capital との間で正式な株式譲渡契約の締結に向けた協議に入ります。

また、将来的には当社グループがシンワ株式の保有比率を高めることについても協議してまいります。

シンワ株式の取得金額は、今後協議し、確定次第お知らせいたします。なお、正式な株式譲渡契約を締結することになった場合、当社グループは、本年 1 月に実施した自己株式の処分および新株式の発行によって調達した資金の一部を主に充当する考えです。

| | |
|---------------|--|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0 株 (議決権の数 : 0 個) (所有割合 : 0%) |
| (2) 取得株式数 | 14,836,370 株 (議決権の数 : 14,836,370 個) (発行済株式数に対する割合 : 51.0%) |
| (3) 異動後の所有株式数 | 14,836,370 株 (議決権の数 : 14,836,370 個) (所有割合 : 51.0%) |

5. 日程

平成 23 年 6 月 10 日 基本合意書締結
平成 23 年 8 月 株式譲渡契約書締結 (予定)
平成 23 年 10 月 株式譲渡 (予定)

6. 今後の見通し

上記 5 のとおり、平成 23 年 8 月を目処に株式譲渡契約を締結できるよう、当社、シンワ、内藤喜文氏、CITIC Capital との間で正式な株式譲渡契約の締結に向けた協議に入ります。

本件にともなう当社業績への影響は、確定次第お知らせいたします。

以 上